A5182 (缶エンド用アルミ合金)

A5182 (缶エンド用アルミ合金)とは、アルミニウム合金に分類される金属の材料です。アルミ缶蓋（エンド）の標準材。

JIS A5182 • AA 5182

最終更新：2026/10/30

2.65 g/cm³
比重（密度）

275 MPa
引張強さ

A2017・A7075・A6061との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	A5182 (缶エンド用アルミ合金) このページ	A2017 (ジュラルミン)	A7075 (超ジュラルミン)	A6061 (汎用アルミ合金)
引張強さ	275 MPa	427 MPa	572 MPa	310 MPa
降伏強さ	130 MPa	276 MPa	503 MPa	276 MPa
硬さ	—	—	150 HB	95 HB
線膨張係数	—	23 µm/m·K	23.4 µm/m·K	23.6 µm/m·K
熱伝導率	—	134 W/m·K	130 W/m·K	167 W/m·K
密度	2.65 g/cm³	2.79 g/cm³	2.8 g/cm³	2.7 g/cm³
溶接性	—	悪い	悪い	良い
被削性	—	70 /100	75 /100	70 /100

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- アルミ缶蓋（エンド）の標準材
- 成形性と強度のバランス良好
- 食品接触可能

- リサイクル性優秀

主な用途

- アルミ缶蓋
- 食品容器
- 自動車ボディパネル
- 船舶用部品

選び方

食品用途で成形性と強度を両立したい場合に。

メリット

- 食品対応
- 成形性
- リサイクル性

デメリット

- 最高強度ではない

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

JIS	A5182
AA	5182

物理的性質

密度	2.65 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合
fda	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の密度（比重）は？

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の密度（比重）は2.65 g/cm³です。

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の引張強さは？

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の引張強さは275 MPaです。

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の降伏強さは？

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の降伏強さは130 MPaです。

A5182 (缶エンド用アルミ合金)の主な用途は？

A5182 (缶エンド用アルミ合金)は、アルミ缶蓋、食品容器、自動車ボディパネルなどに使われます。